

令和7年度 事業計画・予算(案)

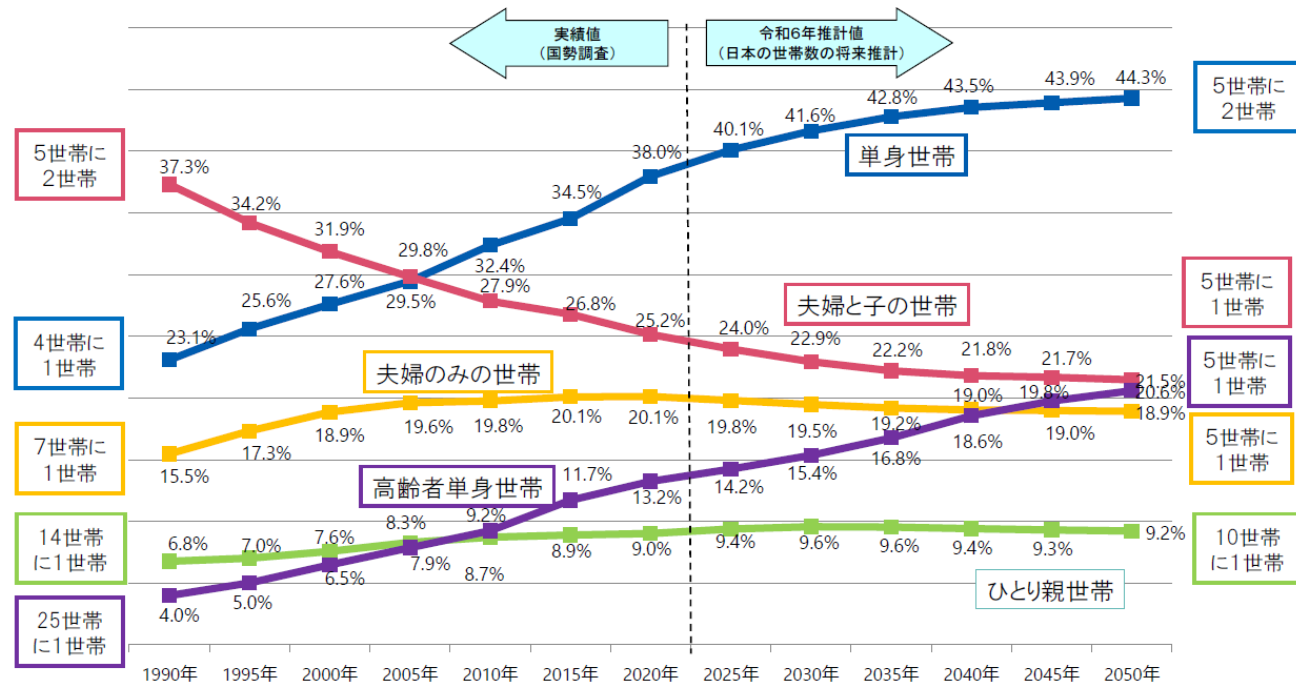
(社会福祉施設特別会計)



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

1. 社会福祉事業を取り巻く社会課題

社会福祉ニーズの多様化・複雑化



出典：総務省統計局「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（全国推計）（令和6年推計）」

世帯構成の変化をはじめとする地域社会の多様化に伴う福祉ニーズへの対応

慢性的な福祉人材の不足



出典：「第9期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数について（令和6年7月12日）」

少子高齢社会の進展に伴う介護職員ほか福祉人材不足への対応

2. 令和7年度事業計画概況

令和7年度入所見込延べ人数 ※各施設の実際の入所者数から稼働率見込を設定し算出

児童福祉施設(15施設)

乳児院(8施設): 83,658人

保育所(3施設): 116,039人

児童養護施設(1施設): 13,870人

医療型障害児入所施設(3施設): 78,868人

複合型施設(1施設)

特別養護老人ホーム: 40,150人

認知症高齢者グループホーム: 6,570人

障害者支援施設: 3,650人

介護老人保健施設: 36,500人

高齢者福祉施設(8施設)

特別養護老人ホーム: 272,741人

障害者福祉施設(1施設)

障害者支援施設: 18,250人

■神奈川県ライトセンター(視覚障害者情報提供施設)

神奈川県指定管理者制度の費用制限のもと、利用者の要望に応える事業の継続に必要な人員の確保・育成が困難であることなどから、令和8年3月31日をもって受託廃止(他団体へ運営移行)

3. 令和7年度の主な取り組み(重点事項)

(1) 行政・他機関と連携した地域貢献活動の推進

- 活動内容や協力・連携にかかる方針の決定
- 地域貢献活動指針の策定及び周知、取り組み開始



近隣の高校での救急法講習
(特別養護老人ホーム錦江園)



地域の看護専門学生へ乳児院についての講義
(松本赤十字乳児院)

(2) 生産性向上のための業務効率化の取り組み

■ ICT機器の活用・実運用方法の策定、運用開始



見守りロボット「A.I.Viewlife」の導入



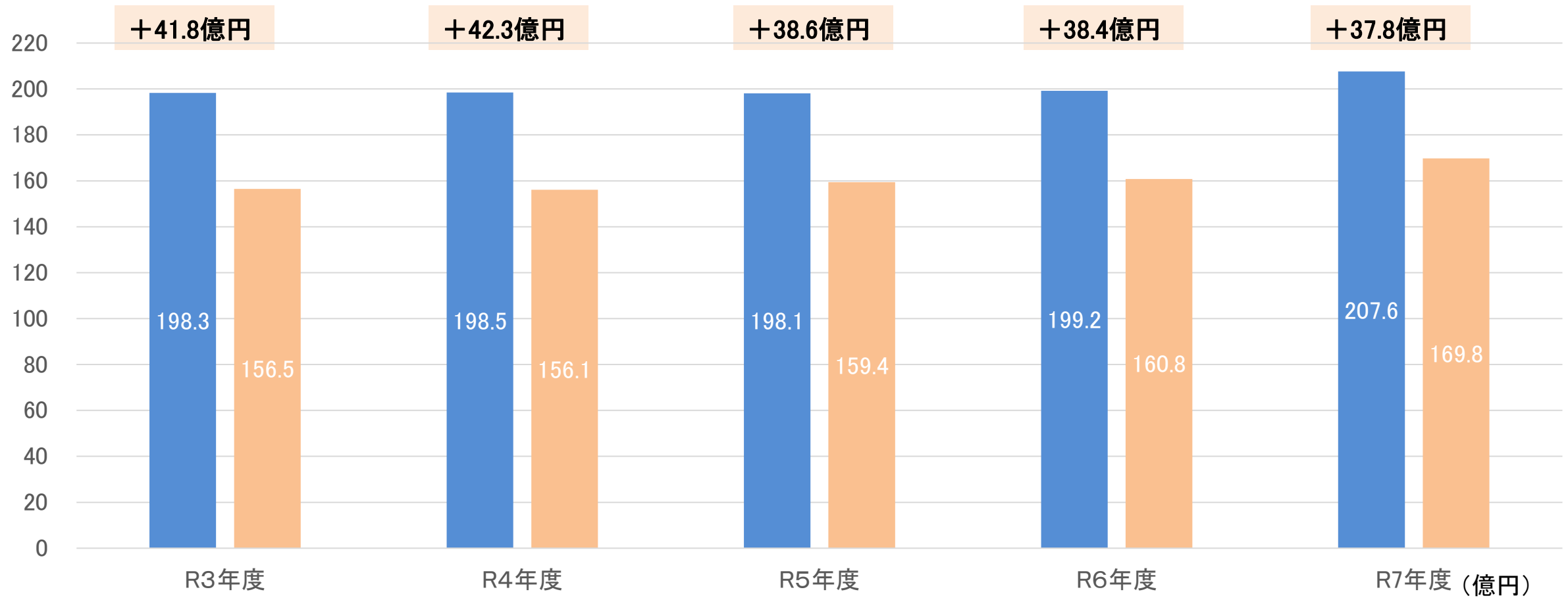
ビジネスチャットツール「LINE WORKS」の活用
(特別養護老人ホーム大寿園)



4. 収支予算概要(社会福祉施設特別会計)

...収支差額

(1) 当初収支予算の推移

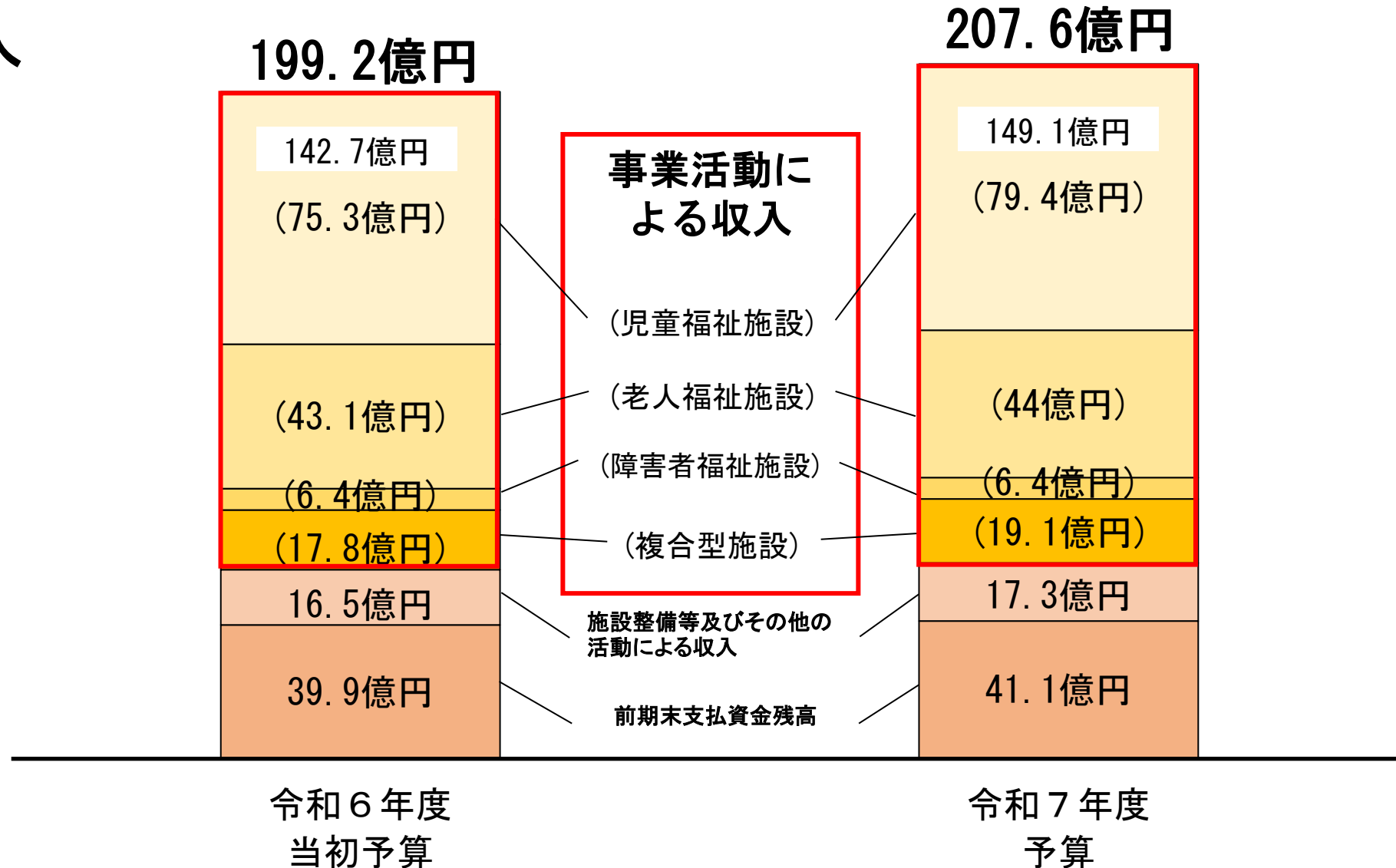


※ 歳入予算には、前期末支払資金残高を含む

■ 歳入 ■ 歳出

(2) 社会福祉施設特別会計収支予算のあらまし

① 歳入



②歳出

